

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	国際観光課	職	観光戦略推進部次長兼課長	氏名	清水 克弥
評価者	組織		職		氏名	

施策	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と 海外誘客10倍増構想の推進	外国人宿泊客数	人	500,000 (H27)	242,292 (H25)	(H26)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価	
施策	課題	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
					(年度)	(年度)						
施策1	課題1 新ほっと石川観光プランの推進 (海外誘客10倍増構想の推進)	外国人宿泊客数	人	500,000 (H27)	242,292 (H25)	(H26)	1: 海外誘客企画費	外国人観光客	6,703			
							2: 海外誘客情報発信事業費	観光客全般	57,940			
							3: 海外誘客受地整備事業費	観光客全般	5,100			

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	海外誘客企画費	事業開始年度	H2	事業終了予定年度		作 組 織	国際観光課
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン			成 職・氏名	主事 名村 理恵
						者 電話番号	076 - 225 - 1128 内線 3963

1 事業の背景  
 平成17年3月に策定した「新ほっと石川観光プラン」の海外誘客3倍増構想(平成26年までに15万人)は、平成19年に既に達成(161,902人)したことから、平成20年9月に海外誘客10倍増構想(新目標値50万人)に上方修正し、今後更なる誘客を目指す。

2 目 的  
 本県ゆかりの人材を活用し、海外における情報収集や情報発信力を高め、より効果的な誘客を図る。

3 事業内容

(1) 海外誘客アドバイザー等の委嘱 (台湾、韓国、香港、中国)	2,300千円
(2) (新)石川県観光親善大使フォローアップ事業	2,300千円
(3) 事務費等	2,103千円

4 交 付 先 公益社団法人石川県観光連盟

施策・課題の状況							
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価	
課題	新ほっと石川観光プランの推進						
指標	石川県内外国人宿泊者数				単位	人	
目標値	現状値						
	平成27年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	500,000	169,113	106,933	162,161	242,292		
事業費							
(単位:千円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度		
事業費	予算		2,200	17,514	6,703		
	決算		2,200	7,348			
一般財源	予算		2,200	17,514	6,703		
	決算		2,200	7,348			
事業費累計		0	2,200	9,548	16,251		
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)							
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	海外誘客情報発信事業費	事業開始年度	H2	事業終了予定年度		作組織	国際観光課
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン			成職・氏名	主事 名村 理恵

**1 目的**  
海外からの誘客で最も重要な認知度向上を図るため、海外における旅行イベントへの出展、メディアへの露出、現地旅行会社への商品造成支援や観光セミナーの開催など、各種観光プロモーション活動を実施する。また、北陸新幹線を活用した新たなゴールデンルートづくりへの取組を本格化する。

**2 事業内容**

(1) 小松・台北便のデイリー化対策と誘客需要の拡大

- ・(新) 関西圏、中部圏と連携した個人誘客の強化
- ・エバー航空との連携による団体商品造成支援
- ・(拡) スポーツ・レジャーツアー誘致強化
- ・福井県との連携による教育旅行誘致

(2) 新幹線開業を見据えた欧米豪からの誘客の強化

- ・(新) 北陸新幹線沿線自治体と連携した個人誘客の強化
- ・現地旅行社の商品造成、販売支援
- ・ルクセンブルク等からの誘客促進

(3) 新規路線チャーター便就航が期待できる香港からの誘客

- ・(新) 現地観光PRイベント開催による認知度向上
- ・(新) 関西圏と連携した個人誘客の強化
- ・メディアの招へいによる個人誘客の強化

(4) チャーター便就航が期待できる東南アジアからの誘客強化

- ・(新) 北陸新幹線沿線自治体と連携した情報発信
- ・民間企業と連携した広告宣伝
- ・タイメディア招へい
- ・(新) タイ現地観光PRイベント開催による認知度向上

(5) ターゲットを絞った韓国からの誘客

- ・(新) 中部圏と連携した個人誘客の強化
- ・大韓航空との連携
- ・スポーツ・レジャーの誘致強化
- ・教育旅行の誘致
- ・国際旅行博への出展

(6) 将来的に誘客拡大が期待できる中国からの誘客

- ・(新) 広州旅行博への出展(富山県連携)
- ・(新) 中部圏と連携した個人誘客の強化
- ・教育旅行関係者の招へい
- ・小松便利用送客助成
- ・旅行商品に対する広告助成

施策・課題の状況						
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価
課題	新ほっと石川観光プランの推進					
指標	石川県内外国人宿泊者数				単位	人
目標値	現状値					
平成27年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
500,000	169,113	106,933	162,161	242,292		
事業費						
(単位:千円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
事業費	予算		65,540	52,940	57,940	
	決算		65,540	56,540		
一般	予算		65,540	52,940	57,940	
財源	決算		65,540	56,540		
事業費累計		0	65,540	122,080	180,020	
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性						
(費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)						
今後の方向性						
(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

# 事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	海外誘客受地整備事業費	事業開始年度	H2	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	新ほっと石川観光プラン		

作成者	組 織	国際観光課			
	職・氏名	主任主事 表口 優美子			
	電話番号	076 - 225 - 1128 内線 3921			

1 目 的  
外国人観光客が、快適な県内観光を楽しめるよう、観光案内ガイドの人材育成を図るとともに、多言語による情報発信ツール（ホームページ、パンフレット、地図等）を整備するなど、外国人旅行者の利便性及び満足度の向上を図る。また、観光事業者、有識者とも連携しながら、情報の収集・分析にあたり、県内事業者に対して受け入れに関する意識啓発を図る。

2 事業内容  
 (1) 外国人向け観光案内人材研修  
 (2) 外国語パンフレット等の作成  
 (3) 石川県インバウンド研究会の開催  
 (4) 飲食店・商店街等向けの出張セミナーの開催  
 (5) 外国人旅行者向け情報紙の作成及びホームページへの掲載

3 事業費 5,100千円

4 交付先 公益社団法人石川県観光連盟

施策・課題の状況							
施策	3大都市圏誘客1000万人構想の推進と海外誘客10倍増構想の推進					評価	
課題	新ほっと石川観光プランの推進						
指標	石川県内外国人宿泊者数				単位	人	
目標値	現状値						
	平成27年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
	500,000	169,113	106,933	162,161	242,292		
事業費							
	(単位:千円)	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	
事業費	予算			2,000	6,220	5,100	
	決算			2,000	6,220		
一般財源	予算			2,000	6,220	5,100	
	決算			2,000	6,220		
事業費累計			0	2,000	8,220	13,320	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性  (費用対効果の観点も含め、この事業が課題解決に役立ったか)							
今後の方向性  (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							